Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

特定非営利活動法人手話教師センター

翻訳・通訳講師養成講座のご案内

（日本手話に特化した翻訳・通訳技術向上の支援事業）

このたび日本財団から助成を受け、日本手話に特化した翻訳・通訳技術向上事業の一環として、「翻訳・通訳講師養成講座」を開講することになりました。

当法人は、目標言語を目標言語で教えるナチュラル・アプローチ（クラッシェン・テレルの提唱する第二言語習得理論）にもとづいて、日本手話を指導できる教師の育成に努めてきました。その成果として、日本手話のできる聴者（学習者）が徐々に増えてきました。しかし、学習者が次に直面したのは、日本手話と日本語を翻訳・通訳する技術学習の場が限られているという問題でした。そこで、当法人は、翻訳・通訳の技術等を指導できるろう教師の育成が急務だと感じ、今回の講座を企画することにしました。また、近年「ろう通訳者」および「フィーダー（ろう通訳者に音声言語情報を送る人）」の活躍が世界的にめざましくなっていますが、日本では、その認知度はまだ低く、専門的な教育を受ける場が限られています。専門的な教育・訓練を受ける場がなく、「資格のあるろう通訳者」にもなれません。制度的な問題はありますが、本講座では、ろう通訳者をめざす人も受講できるように、カリキュラムを企画しました。

遠隔地の方には、旅費の助成もありますので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

【対象】（1）と（2)もしくは(3)を満たしていることが条件です。
(1)ろう者もしくはコーダで、日本手話と書記日本語のバイリンガルであること。
(2)日本手話-日本語の翻訳・通訳の養成に関心があり、修了後はその分野で活躍すること。
(3)ろう通訳者をめざしていること。

【日程・会場・受講料等】
日程：2014 年 7 月 19 日（土）～11 月 30 日（日）（全 10 回、詳細は下記日程表を参照）
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・参宮橋駅）、ダブル・ピー株式会社手話寺子屋教室（東京・中野駅）等、都心を予定
定員：10 名
受講料：一般 25,000 円、会員・サポーター 20,000 円（入金後の返金は応じません）

【修了証の発行】 全回出席された方に対し、修了書を発行します。

【選考方法】
書類選考（履歴書、要約課題、小論文等）
（応募後の書類は返却しません。書類に記載された個人情報は、今回の選考においてのみ使用し、選考終了後は、適正な方法で処理します。）

【申込方法】　（連絡はすべてメールで行います。）

(1)氏名

(2)住所

(3)連絡先（メールアドレス）

(4)NPO 法人手話教師センター会員・サポーターの有無

（1)～(4)を明記の上、メールで申し込んでください。

応募期限：2014 年 6 月 15 日（日）

応募先：　haken@jsltc.org　　＊折り返し、選考のための書類一式をメールします。

【受講までの流れ】

2014 年 6 月 15 日（日）応募締切　（必着）

選考のための書類一式を応募者にメール。

（２～３日してもメールが届かない場合は、下記事務局までお知らせください。）

↓

2014 年 6 月 29 日（日）選考書類　提出締切　（必着）

↓

2014 年 7 月上旬までに選考結果を本人に連絡（受講料の振込等の案内含む）

↓

受講初日　2014 年 7 月 19 日（日）

【日程・内容】　　全 10 回 20 コマ（1 コマ 90 分）

回	日時	曜	時間	講師	内容
1	7月19日	土	13:20-14:50	木村晴美	「翻訳」とは何か(1)
			15:00-16:30	春日幸三	「ろう通訳」とは何か
2	7月26日	土	13:20-14:50	小野広祐	事例検討：翻訳(1) ＊日本語→日本手話
			15:00-16:30	戸田康之	事例検討：翻訳(2) ＊日本語→日本手話
3	9月13日	土	13:20-14:50	市田泰弘	対照言語学　～翻訳の見地から～ (1) 日本手話と日本語
			15:00-16:30	市田泰弘	対照言語学　～翻訳の見地から～ (2) 日本手話と日本語
4	9月14日	日	13:20-14:50	木村晴美	「翻訳」とは何か(2)
			15:00-16:30	野口岳史	事例検討：翻訳(3) ＊日本語→日本手話
5	10月11日	土	13:20-14:50	永田小絵	通訳者としての心構え（1）通訳をするときにしておくこと等
			15:00-16:30	永田小絵	通訳者としての心構え（2）トラブルに対する対処法等
6	10月25日	土	13:20-14:50	市田泰弘	通訳基礎トレーニング技法(1) 通訳の前提となる基礎的な能力
			15:00-16:30	那須英彰	事例検討：翻訳(4) ＊日本語→日本手話
7	11月15日	土	13:20-14:50	木村晴美	通訳基礎トレーニング技法(2) 通訳スキル能力
			15:00-16:30	木村晴美	通訳に対する評価方法
8	11月16日	日	13:20-16:30	宮澤典子	事例検討：翻訳(5) ＊日本手話→日本語
			15:00-16:30	宮澤典子	事例検討：翻訳(6) ＊日本手話→日本語
9	11月29日	土	13:20-14:50	前川和美	ろう通訳とフィーダーの養成について（CIT会議から）
			15:00-16:30	木村晴美	通訳論と倫理綱領
10	11月30日	日	13:20-14:50	＊	ワークショップ　通訳（SL→SL）
			15:00-16:30	＊	ワークショップ　通訳・フィーダー（音声日本語→日本手話）

【講師紹介】

市田泰弘（聴者）　国立障害者リハビリテーションセンター学院・手話通訳学科主任教官

小野広祐（ろう者）　学校法人明晴学園教諭（教頭）、和光大学現代人間学部 非常勤講師、NHK 手話ニュースキャスター

春日幸三（ろう者）　公益社団法人　東京聴覚障害者総合支援機構　東京都聴覚障害者連盟　手話対策プロジェクト委員会　ろう手話通訳チーム　代表、日本ろう手話通訳派遣協会（新）、ASL・IS 通訳

木村晴美（ろう者）　国立障害者リハビリテーションセンター学院・手話通訳学科教官、NHK 手話ニュースキャスター

戸田康之（ろう者）　埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園教諭、NHK 手話ニュースキャスター

永田小絵（聴者）　獨協大学国際教養学部言語文化学科　準教授、中国語通訳

那須英彰（ろう者）　NHK 手話ニュースキャスター、俳優、日本手話研究所研究員

野口岳史（ろう者）　国立障害者リハビリテーションセンター学院・手話通訳学科教官、NHK 手話ニュースキャスター、ASL 通訳

前川和美（ろう者）　関西学院大学人間福祉学部　非常勤講師

宮澤典子（聴者）　国立障害者リハビリテーションセンター学院・手話通訳学科教官

【遠隔地の方へ】

関東１都６県（茨城・栃木・群馬・埼玉・東京・千葉・神奈川）以外の地域にお住まいの方に旅費の一部を助成します。講座が１日の場合は上限 15,000 円／１回、２日連続の場合は、宿泊費用を含め、上限 22,000 円／1 回です。ただし、全回出席していることが助成条件となります。希望者多数の場合は抽選になります。詳細は下記事務局までお問い合わせください。

特定非営利活動法人手話教師センター事務局
事務局：　info@jsltc.org
URL:　http://www.jsltc.org/
fax: 03-4579-0518